

鳳凰山だより

第6号 令和5年1月31日

ソーレ ホッオーメイ ホッオーメイ 1月9日 応援団演舞会

ほくしか鹿鳴ホール中ホールにおいて、応援団演舞会「第18回鳳凰山の下に」が開かれました。

今年度は待望の男子団員が1名入りました。その男子団員が第一部の司会を務め、早稲田コンバットマーチや東大ヴィクトリーマーチなど東京六大学応援団の応援歌を、力強い団員の拳、息のそろったチアガールのダンスを披露しました。

「栄冠は君に輝く」で野球部員が入場し、野球応援の再現から第二部は始まりました。第二部は演舞会の見せ場で団員の手振りにも力が入りました。チアもラインダンス、スタンツで見入る人を魅了しました。

最後、団長がこの会に携わってくださった多くの方々への感謝の言葉と、「この場で二度応援団長をできて本当にうれしく思います」と、開催できたことへの心からの感謝の言葉を述べて終わりました。



明日は鉛筆を持って頑張る

1月13日 大学入学共通テスト激励会

1月14日、15日に行われる大学入学共通テストの激励会を体育館で行いました。

190名の受験生は緊張した面持ちで、校長から「攻めるところと凌ぐところを区別しよう、落ち着いて問題を見極めてください。我慢しながら一つ一つポイントを重ねる、そうすれば結果は後からついてきます。」と激励を受けました。学年主任から「入学してきた最初に文武両道を目指していきましょうという話をしました。」



明日は文武のうちの文、いわゆる鉛筆を持って頑張る方です。」と話がありました。

続いて生徒決意表明として、前生徒会長が「緊張せずに、やってきたことを信じてテストに臨み、この山を乗り越えて次につなげられるように頑張りましょう。」と呼びかけました。

最後にアントニオ猪木に扮した教諭の「1、2、3、ダー！」の雄叫びで、全員で拳を突き上げました。

